

第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会記念千円銀貨幣
(第20回アジア競技大会記念千円銀貨幣)の図柄の説明

表面 (1.5倍/原寸)

『陸上競技とセパタクローと大会メイン会場』



○「陸上競技」と「セパタクロー」の選手を、「大会メイン会場」である名古屋市瑞穂公園陸上競技場とともにデザインしています。

裏面 (1.5倍/原寸)

『ホノホンと炎』



○第20回アジア競技大会マスコットの「ホノホン」を、「炎」とともにデザインしています。

「炎」は虹色発色加工技術^(※)を用いてデザインしています。

(※) 虹色発色加工技術とは、微細な間隔に刻んだ溝に光が当たり、反射した光が干渉し、虹色に輝いて見えるよう加工する技術です。見る向きや角度によって発色する部分が変わることが特徴です。

(参考2)

第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会記念千円銀貨幣
(第5回アジアパラ競技大会記念千円銀貨幣)の図柄の説明

表面 (1.5倍/原寸)

『ゴールボールとボッチャと大会メイン会場』



○「ゴールボール」と「ボッチャ」の選手を、「大会メイン会場」である名古屋市瑞穂公園陸上競技場とともにデザインしています。

裏面 (1.5倍/原寸)

『ウズミンと水』



○第5回アジアパラ競技大会マスコットの「ウズミン」を、「水」とともにデザインしています。

「水」は虹色発色加工技術を用いてデザインしています。